

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称 平成26年度第3回美里町行政改革推進委員会
- 2 開催日時 平成26年8月26日（火）午前10時から午後5時30分まで
- 3 開催場所 美里町役場本庁舎3階会議室
- 4 会議に出席した者
 - （1）委員 小田嶋稔委員、清水五郎委員、松田攻治委員、松本啓委員
 - （2）事務局 小野英樹
 - （3）その他 なし
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
 - （1）議題 現地調査について（別紙タイムスケジュールのとおり）
 - （2）公開区分 現地調査のため、該当なし
- 6 非公開の理由
該当なし
- 7 傍聴人の人数
該当なし
- 8 会議資料
行政改革実施計画書進捗状況（平成25年度）

9 会議の概要

別紙「タイムスケジュール」のとおり施設等の現状確認を行った。今後、委員個々の意見から、報告書を取りまとめることとする。報告書（案）は、別途、確認をお願いする。

今後の会議予定は、行革取組項目の上半期の実施状況を取りまとめた資料を基に、各項目の取組状況を確認した上でテーマを絞り、取組担当課との意見交換を行うこととする。そのため、次回会議開催予定は、11月上旬とする。

【意見等の概要】

松本議長：南郷庁舎は、きれいで清潔感がありました。廊下のスペースも十分にあり、来庁者に安心感を与えると感じました。また、南郷地域の施設は、デザインも統一感があり洗練されていました。

ただし、南郷庁舎の多目的ホール（旧議場フロア）等のフロアについては、デッドスペースとなっており、国・県出先機関等による利用等、有効活用の検討が必要であると感じました。

第三セクターの土田畑村は、八月の繁忙期でも50%の稼働率がなく、平日の利用推進策の検討が必要です。代理店を通すと1割手数料を取られるということでしたが、現在の稼働率を考慮すれば、検討すべきと考えます。指定管理の委託料に依存しない経営改善が必要です。

清水委員：南郷庁舎は、建物も立派で、きれいに使用していると感じました。

しかし、施設は使わないと痛んでくることから、合併後の行政庁舎の有効な活用検討が必要であると思います。

本庁舎については、古い建物だからこそ使用する職員は、来庁者が汚い等、良くないイメージを抱かないよう、日頃から身の周りのスペースを整理整頓し、清潔に空間を維持するよう意識することが大切であると思います。どうしても身の回りに物を置いてしまいたくなるものですが、1階は、来庁者の多い住民利用スペースです。外部評価結果が有効に活用されているのかどうか、段ボール、ヘルメットのような普段使わないものが、高さのある棚の上に置かれているのには違和感すら覚え、職員又は課による取組の温度差、意識の違いを感じました。

土田畑村については、どのような客層をターゲットにしていくのか、方向性をより明確に営業戦略を立てていく必要があります。周りの観光資源、外的要因が大きく影響する分野であると思いますが、まず、存在自体、地元でも知られていません。地域住民が利用してみようとする、きっかけづくりが必要です。

町立南郷病院については、CT、胃カメラ、血液検査等機器が、あれほどまでに整備されているとは思っておらず、驚きました。外部委託する医療機関もあると思いますが、常勤の検査技師が常駐し、迅速に検査結果を得ることができることは、患者の待ち時間短縮につながっていると感じました。救急医療指定も受けており、町立南郷病院は町にとって重要な存在であると思います。町立南郷病院の医療体制について知らない町民が多いと思いますので、ぜひ、町民に対する周知を行っていただきたいと思います。

小田嶋委員：南郷地域は、多くの公共施設がまとまって設置されており、魅力的であると感じました。土田畑村は、近くで開催される多くのスポーツ大会、試合等に参

加する遠隔地から来るスポーツ施設利用者にPRするために、積極的に情報発信を行っていただきたい。

町立南郷病院の設備環境には、正直、びっくりしました。大崎の病院は、待ち時間が長いのですが、町立南郷病院では検査、診療が一体的に迅速に行われているようです。また、一般的に、病院の評判は口コミで広がることが多いと思います。病院は、設備というよりも医者につくものですから、これまでどおり医師の確保に努めてください。

松田委員：本庁舎については、震災以降の改修で、ある程度きれいになりましたが、壁のガムテープ、セロハンテープ跡が汚いですね。壁を塗り替えるとお金が掛かるでしょうから、汚れを隠すシール、帯等を貼ってはどうか。1階にある町民生活課、税務課は、書類、荷物を置く場所も十分ではないのですが、入れ物を用意する又は既存書架の整理等を進める必要があると感じました。窓口等の対応を見ると職員意識が良い方向に変化していると感じますが、課という組織単位での活動の変化となると、担当課によって温度差があると感じました。南郷庁舎では、農業委員会まではきれいに整理整頓されていましたが、農業委員会会長室前の廊下に空きスペースを利用した応接セットがありましたが、その部分と区切っている書架等の上にダンボール等が無造作に置かれていることが気になりました。

水道事業所は、監視カメラによる厳重な監視体制であることが分かりましたが、いったん敷地に入ると、右側にある凝集沈澱池に上がる階段に柵等はなく、安全管理が十分であるか心配になりました。凝集沈澱池に担当職員以外の者が入れないように、2か所にある階段に「立入禁止」の表示、柵の設置、施錠等の処置を検討してください。

町立南郷病院は、高齢者利用が多く汚いイメージを持っていましたが、実際に施設を見て、そして、職員から丁寧な説明を受け、私の町立南郷病院に対するイメージは変わりました。もっと、町立南郷病院を宣伝された方が良いと感じました。

土田畑村は、ホームページによる情報発信に努め、広く宣伝することが大切です。今の情報化時代、インターネットで情報を発信するのに、お金はかかりませんし、定期的に格安でホームページ更新のアドバイスを専門業者から得ることもできるでしょう。インターネットを使った情報戦略で商売に成功している人が多くいる訳ですから、ホームページを有効に活用することを薦めます。ホームページを見た多くの方が、施設を利用してみたいと興味を抱くよう掲載情報の充実に努め、ページ構成、情報の発信及び更新方法を工夫してください。支配人からは、以前、広く広告を載せたところ、反響はあったものの利用者から難癖を付けられたような説明がありましたが、意味が良く分かりませんでした。サービス業である以上、そういった場面は必ずあると思いますが、そういった事例に対する対応の仕方が分からないのではないかと思います。施設活用策としては、まず、日中の時間貸しによる宿泊客でない利用者の増加策があ

って良いと思います。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成26年 9月29日

会 長 _____

副会長 _____

委 員 _____

委 員 _____